

製品名: SETD7 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03932**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:41 kDa;Observed MW: 41,50 kDa

抗原情報

遺伝子名	SETD7
別名	Histone H3-K4 methyltransferase SETD7; Lysine N-methyltransferase 7; SET domain-containing protein 7; SET7; SET9
遺伝子 ID	80854.0
SwissProt ID	Q8WTS6
免疫原	ヒト SETD7 の組み換えタンパク質

背景

ヒストン H3 の Lys-4 を特異的にモノメチル化するヒストンメチルトランスフェラーゼ。H3 の Lys-4 メチル化は、エピジェネティックな転写活性化のための特異的なタグとなる。コラーゲナーゼやインスリンなどの遺伝子の転写活性化において中心的な役割を果たす。IPF1/PDX-1 によってインスリンプロモーターにリクルートされ、転写を活性化する。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ

SETD7 抗体を使用した HeLa、PC-12 溶解物中の SETD7 のウェスタン ブロット分析。

